

政治経済学科 春の講演会2009 「国際人権とは何か」

— 日本における難民認定と出入国管理の現状から考える —

人類社会のすべての構成員の固有の尊厳および平等のかつ奪いえない権利を認めることは、世界における自由、正義および平和の基礎をなすものである——。かくのごとく宣明した国際人権規約を、日本は留保付きながら1979年に批准した。それから30年、日本社会はこの理念にどれだけ近づけたのだろうか。本講演会では、日本における難民認定と出入国管理の現状を題材に、国家という枠組みを超えた普遍的な人権保障を日本で実現するために何が必要なのかを考える。

講演者プロフィール



ヨハン・セルス ●Johan Cels

国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 駐日代表

UNHCR職員として、香港、イラク北部、トルコ東部、ブルガリア、スイス、エチオピア、アメリカなど世界各地で18年以上任務にあたり、2008年9月、UNHCR駐日代表に着任。着任前は、ニューヨークにて、平和と安全担当のシニア・ポリシー・アドバイザーとして、スーダン、チャド、ソマリアに重点を置き、同時に、紛争後の復興計画と平和構築戦略を担った。また、元国連難民高等弁務官、緒方貞子氏とアマルティア・セン氏が共同議長を務めた人間の安全保障委員会でプロジェクト・リーダーを務めた。ノートルダム大学国際関係学博士号取得。

■主催：政治経済学部 政治経済学科

■コーディネーター：石川 裕一郎 (政治経済学部政治経済学科准教授)

2009年6月3日(水) 11:00~12:30

会場：聖学院大学チャペル 〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1-1
(JR高崎線宮原駅またはJR埼京線日進駅よりスクールバスで7分)

今後のイベントのお知らせ (参加申込不要・無料)

「テロとの戦い」の間に切り込む衝撃のドキュメンタリー 「タクシー・トゥ・ザ・ダークサイド」上映会

2008年度 第80回アカデミー長編ドキュメンタリー賞

日時：6月24日(水) 11:00 ~ 13:30

講師：川上園子(アムネスティ・インターナショナル日本 国際キャンペーン担当)

場所：7号館4F 7401教室

近日発刊！

シリーズ 時代を考える第2弾

湯浅誠が語る「現代の貧困」

湯浅誠氏(NPO法人自立生活サポートセンター・もやい事務局長)の本学での講演内容が本になります。金子勝氏(慶應義塾大学教授)との対談も所収。本講演会でも販売予定。



Love God and Serve His People

聖学院大学

【お問合せ先】

アドミッションセンター

TEL.048-725-6191

<http://www.seigakuin.jp>

E-mail pru@seig.ac.jp

